

第35回 全日本 室内アーチェリー 選手権大会

The 35th All Japan Indoor Archery Championships

2026.02
14・15.日

会 場 北海道帯広市 よつ葉アリーナ十勝

主 催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟

主 管 北海道アーチェリー連盟

後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、帯広市、帯広市教育委員会、
帯広市スポーツ協会、一般社団法人帯広観光コンベンション協会、北海道新聞社、十勝毎日新聞社



MIZUNO
TRAINING



なりたいジブンへ



着るだけで、スイッチが入る。
心に火がついで、
身体を動かさずにはいられなくなる。
走る。飛ぶ。跳ねる。
汗を流すことが、
やがて力になっていく。
本気で戦うその日を目指して。



REACH BEYOND



ごあいさつ

公益社団法人 全日本アーチェリー連盟

会長 世耕 弘成

澄んだ冬の空気に包まれたここ北海道よつ葉アリーナ十勝に、全国より多くの選手が集い、第35回全日本室内アーチェリー選手権大会を盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

アーチェリー競技は、静けさの中に強さがあり、年齢や経験を越えて誰もが挑戦することができ、オリ・パラの選手が同じフィールドで競技することができる素晴らしい競技です。的を見つめるその一瞬に、これまでの努力、悔しさ、喜び、そして未来への願いがすべて込められます。出場される選手の皆さまは、その積み重ねを胸に、心を整え、自分自身を信じ、一射一射に想いを託して最高のパフォーマンスを発揮していただきたいと思います。

会場で観戦応援されている観客の皆様にも、選手の熱い思いと感動が届くことでしょう。本大会が、選手一人ひとりの新たな一歩となり、未来のアスリートたちに夢と希望を届ける機会になれば幸いです。

今大会を開催するにあたり多大なるご支援ご協力をいただきました、北海道アーチェリー連盟、帯広市はじめ多くの皆さま、大会運営に携わっていただきました関係各位に深く敬意を表します。皆さまの情熱と支えがあつてこそ、素晴らしい大会を開催することができました。

結びに、本大会の成功と、皆さまの今後ますますのご健勝ご発展を祈念し挨拶いたします。

ごあいさつ



北海道アーチェリー連盟
会長 松木 謙公

「第35回全日本室内アーチェリー選手権大会」が、2026年2月14日(土)から2月15日(日)までの2日間、よつ葉アリーナ十勝において開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

本大会の開催にあたり、主催を務められます公益社団法人全日本アーチェリー連盟の皆様、そして主管として大会運営にご尽力されております北海道アーチェリー連盟をはじめ、関係者の皆様に深く敬意を表します。また、日頃よりアーチェリー競技の普及・発展にご尽力されているすべての皆様に、心から感謝を申し上げます。

全国各地の厳しい予選や選考を経て出場される選手の皆様は、それぞれが高い目標を掲げ、たゆまぬ努力を重ねてこられたことと思います。本大会が、その成果を存分に発揮できる晴れの舞台となりますことを願っております。

アーチェリーは、技術力だけでなく、精神力や礼節も重んじられる競技です。選手の皆様には、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努めていただきたいと思います。また、クリーンで公正なスポーツの実現のため、アンチ・ドーピングの理念を十分に理解し、自らの誇りと責任のもとで競技に臨まれることを強く期待しております。

本大会が、選手の皆様にとって実り多いものとなるとともに、アーチェリー競技のさらなる発展につながる素晴らしい大会となりますことを祈念し、開催にあたってのご挨拶といたします。

大会役員

大会会長 世耕 弘成
大会副会長 上月 良祐 松丸 喜一郎
大会顧問 飯塚 十朗 久保 允誓 末田 実 島田 晴男 宮崎 利帳 穂苅 美奈子
大会委員長 田中 伸周
大会副委員長 砂盛 京子 小澤 純史 河合 徳之 小杉 理加
大会委員 溪 充 樋口 彰紀 高坂 幸美 高山 樹里 小高 映基 菅原 正幸
篠原 正俊 内間 春野 桜木 由美子 野崎 剛 坂田 百合子 武井 摺子
竹田 映 山ノ内 祥訓 大倉 有子 山首 一恵 樋口 弘恵 千代丸 雄晴

上訴委員会

上訴委員長 田中 伸周
上訴委員 山田 春夫 鎌田 芳彰

競技役員

競技委員長 小高 映基
競技副委員長 天野 和幸 倉知 敏博
総務委員長 小杉 理加
総務副委員長 小田桐 清志
総務委員 岡野 悟郎 倉知 史朗 遠藤 瞳 松嶋 絹花
審判長 山ノ内 祥訓
副審判長 宮部 徹
審判員 前田 憲秀 藤原 淳 古賀 秀一 加藤 聰 森嶋 孝一 小笠原 修一
白木 良和 遠田 瞳浩 阿部 裕行 平野 佳彦 鎌田 章仁 奥田 徹
山田 祐哉 中村 梨沙子
D O S 小野寺 長久
副D O S 佐藤 敬二
放送・計時 小野 京美 末岡 直司
記録長 小澤 純史
副記録長 篠原 正俊
記録主任 木原 佳介
記録員 射場 純一 館山 友和 阿部 照輝 赤松 孝史
射場主任 宮部 定信 乾 寿夫
射場員 堀内 清文 斎藤 剛 原田 浩明 内山 正志
射場員補助 北海道帯広工業高等学校アーチエリー部
北海道帯広三条高等学校アーチエリー部



公益社団法人 全日本アーチェリー連盟

【スローガン】

射抜け！ あなたの夢を
S H O O T F O R Y O U R D R E A M S

【ビジョン】

アーチェリーを通して、健康的で明るく、心豊かな生活を創造します。

【目的】

アーチェリーに関わる世界中の人々が、信頼と尊重で結ばれることが、私たちの真のターゲットです。

【めざす姿】

選手、役員、アーチェリーに関わるすべての人が、お互いを思いやり、世代を超えて連繋しあう、明るいアーチェリー界。

【新しい体制による取り組み】

多様性を重んじ、他者を尊重し、互いを認め合いながら、新しいことにチャレンジし、広く愛されるアーチェリー界を創造する。

【行動指針】

私たちは 3 つの 「F」 に基づいて行動します。

★Fairplay

互いを尊重し、公正かつ誠実に行動します。

★Friendship

老若男女・ハンディキャップ・国境の壁を超えて、仲間を増やします。

★Fighting spirit

目標に向け、日々の研鑽を惜しまず、自己を成長させます。

【選手の心構え】

礼儀を尊び規律を遵守し、参加者との友好親善に努める。(JOC 日本選手団編成方針からの抜粋)

オリンピック憲章の根本原則(抜粋)

オリンピズムの目的は、人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進を目指すために、人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることである。

スポーツをすることは人権の 1 つである。すべての個人はいかなる種類の差別も受けないことなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない。オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる。

【環境宣言 スローガン】

「来たときよりもきれいに！」

1. 私たちはアーチェリーを楽しみ、豊かな未来のために地球環境をより良くするよう行動します。
2. みんなでスポーツの未来を考え、みんなで今の環境を大切にしよう。
3. エネルギー・資源の節減、ごみの分別、リユースできることを考えよう。
4. 人・水・空気・土の大切さを考え、環境活動をみんなと協力して実践しよう。
5. 環境を考え、模範となり、継続的な活動を実践しよう。
6. アスリートが良い環境で競技できるようにしよう。
7. ルールとマナーを順守しアーチェリーを安全に楽しみ環境に貢献しよう。

【安全宣言】

1. 私たちは、たとえ矢をセットしていなくても、決して弓を人に向けません。これがアーチェリー最大のマナー常識です。
2. 私たちは、アーチェリーに真剣に取り組みます。
3. 私たちは、ルールを守ります。
4. 私たちは、アーチェリーを自己責任のスポーツであることを理解します。
5. 私たちは、事故撲滅のため、「安全マナー」「事故防止に向けて」などの基本を守って事故ゼロを宣言します。
6. 私たちは、指導者・管理者の注意を守ります。
7. 指導者は、先ず安全教育から始めます。
8. 指導者は、技術と共に、心豊かな人材育成を心がけます。
9. 私たちは、相手を誠実に思いやり、尊敬し、真剣に競技して、良いアスリート・心豊かな人になることを宣言します。

支援ステーション・ホットライン(相談・通報窓口)を設置しています

公益社団法人 全日本アーチェリー連盟(以下「本連盟」という)は、公益通報者保護法に基づき、内部通報の受付等に対応するため、外に「通報受付窓口」を設置し、内部通報の取り扱いに関する体制を整備しています。

※ 詳細は連盟ホームページ「内部通報制度運用規程」より確認ください。

公益社団法人 全日本アーチェリー連盟ホームページ <https://www.archery.or.jp>

競技進行予定表

第1日目 2月14日(土)

予選ラウンド 第1部(RC一般女子、RC小中学生女子、CP男子、BB男子)

8:15	開場
8:30 ~	受付
8:40 ~ 9:30	用具検査
9:30 ~ 9:40	監督会議
9:40 ~ 9:55	開会式
9:55 ~	練習(3エンド練習後、直ちに競技開始)
~ 12:30	予選ラウンド(60射 2立て進行)
13:00 ~	予選通過者発表
13:15 ~ 13:30	1/16イリミネーションラウンド(RC一般女子) 練習
13:30 ~ 13:55	1/16イリミネーションラウンド(RC一般女子 同時行射)

予選ラウンド 第2部(RC一般男子、RC小中学生男子、CP女子、BB女子)

12:30 ~ 13:30	受付
12:50 ~ 13:50	用具検査
13:50 ~ 14:00	監督会議
14:00 ~ 14:15	競技説明・諸注意
14:15 ~	練習(3エンド練習後、直ちに競技開始)
~ 16:50	予選ラウンド(60射 2立て進行)
17:20 ~	予選通過者発表
17:35 ~ 17:50	1/16イリミネーションラウンド(RC一般男子)練習
17:50 ~ 18:15	1/16イリミネーションラウンド(RC一般男子 同時行射)

※進行状況により時間の変更があります

第2日目 2月15日(日)

8:15	開場
9:15 ~ 9:30	練習(RC一般男子・女子) その他の種別は競技開始後に、練習レーンを開設
9:30 ~ 10:00	1/8イリミネーションラウンド(RC一般男子・女子 同時行射)
10:00 ~ 10:30	1/4ファイナルラウンド(RC一般男子・女子、CP男子 同時行射)
10:30 ~ 11:00	セミファイナルラウンド(全部門・全種別 同時行射)
11:00 ~ 11:30	ブロンズメダルマッチ(RC一般男子・女子、CP男子・女子、BB男子、RC小中学生男子・女子) ゴールドメダルマッチ(全部門・全種別 交互行射)
12:05 ~ 12:20	RC小中学生女子
12:20 ~ 12:35	RC小中学生男子
12:35 ~ 12:50	BB女子
12:50 ~ 13:05	BB男子
13:05 ~ 13:20	CP女子
13:20 ~ 13:35	CP男子
13:35 ~ 13:50	RC一般女子
13:50 ~ 14:05	RC一般男子
14:35 ~	表彰式・閉会式

※ 進行状況により時間の変更があります

開始時間が早まることも予想されますので、時間に余裕をもって行動してください

競技上の注意

予選ラウンドに先立ち練習時間を設ける(3エンド練習後、直ちに競技開始)。

練習の行射はAB-CDの90秒×2立て行い、AB-CD矢取り、CD-AB矢取りの繰り返しで行う。

競技はインドアマッチラウンドを全日本アーチェリー連盟競技規則2024～2025年版によって行う。

予選ラウンド

- ① 予選ラウンドは、18mラウンドで行う。
- ② 標的面は40cm縦3つ目標的面を使用する。
小中学生の部は40cm標的面を使用する。
- ③ 行射はAB-CDの2立てで、1エンドに3射し制限時間は90秒とする。
AB-CD矢取、CD-AB矢取の繰り返しで行う。
- ④ 採点は相互採点とする。
- ⑤ 予選通過人数は、RC部門 一般男子32名・一般女子24名、小中学生 男子4名、女子4名、CP部門 男子8名、女子4名、BB部門 男子4名、女子4名とする。

イリミネーションラウンド～ファイナルラウンド

- ① 標的面は40cm三角三つ目標的面を使用する。
小中学生の部は40cm標的面を使用する。
- ② RC部門は、1/16イリミネーションからブロンズメダルマッチまでは同時行射・3射5セットマッチで行う。
ゴールドメダルマッチは交互行射・3射5セットマッチにて行う。
CP部門は、1/4ファイナルからブロンズメダルマッチまでは同時行射・3射5エンドマッチで行う。
ゴールドメダルマッチは交互行射・3射5エンドマッチにて行う。
BB部門は、セミファイナルラウンドからブロンズメダルマッチまでは同時行射・3射5セットマッチで行う。
ゴールドメダルマッチは交互行射・3射5セットマッチにて行う。
- ③ ゴールドメダルマッチはエージェントによる得点記録を行うので、出場する選手は必ず矢を6本以上携帯していること。
- ④ 参加選手以外は観客席で観覧すること。
- ⑤ イリミネーションラウンドの前に練習の時間を設ける。
- ⑥ イリミネーションラウンド前の練習は、競技で使用する標的で練習を行う。

アーチェリーの競技について

現在日本国内で行われているアーチェリー競技は、ターゲットとフィールドのほぼ 2 種目です。全日本室内アーチェリー選手権大会は、ターゲット競技の中の、インドアアーチェリーラウンドの年間チャンピオンを決定する競技会です。

インドアアーチェリーラウンドは体育館などの屋内で行われる競技で、アウトドア同様、弓の形状によってリカーブ部門、コンパウンド部門、ベアボウ部門に分かれます。

リカーブ部門で使用される弓は、弓の両端部分が反り返った(Recurve)形状をしたものです。一般的に、サイト(照準器)、スタビライザー(安定器)、クリッカー(引き尺確認装置)などのアクセサリーを装着します。オリンピックや国民スポーツ大会(旧名称:国民体育大会)ではこのタイプの弓だけが使用を認められています。

コンパウンド部門で使用される弓は、弓の両端部分に偏芯滑車がついており、この作用によって引き重量が途中で軽くなって引き易く射ちやすくなります。この部門では発射補助装置(リリーサー)を使用することもできます。

また、近年日本でも人気がでてきたのが、ベアボウ部門です。サイトや安定器などを装着せず、射手の感覚によって矢を放つスタイルです。2022 年から全日本室内アーチェリー選手権大会にもベアボウ部門が加えられました。

リカーブ	リムの先端が、逆反りした形状の弓。オリンピックと国民スポーツ大会では、このタイプの弓だけが使用を認められています。
コンパウンド	両リムの先端に付けられた偏芯滑車の作用で、引き加重が途中で軽くなる弓。リリーサー(発射装置)の使用も認められています。
ベアボウ	弓の形状はリカーブの弓と同じですが、サイト(照準器)やスタビライザー(安定器)などを装着せず、射手の感覚によって矢を放つ弓のスタイルです。

競技方法

18mの距離から制限時間 90秒以内に 3 本射ち、これを 20 回繰り返します(計 60 射)。この競技をインドア 18mラウンドといいます。ちなみにインドアの発祥はアメリカで、18m という半端な距離は 20 ヤードをメートルに換算した時の置き土産です。

標的はアウトドアと同じく5色の色環帯(中心から、黄、赤、青、黒、白色)で構成され、これがさらに 2 個ずつの得点帯に分割され、直径 4cm の中心円が10点、外に向かって1点ずつ少くなり、最外側の得点帯が1点になります。ただしコンパウンド部門では直径 4cm の内側にさらに小さい直径 2cm の得点帯がありこの部分のみが 10 点になります。

全日本室内アーチェリー選手権大会の予選ラウンドでは、リカーブ小中学生部門を除いたすべての部門で 5 点以下の部分を取り除いた標的を縦に 3 つ並べた的紙(縦三つ目標的)を使用します。選手は 3 本の矢を 3 つの標的に 1 本ずつ射たなければならず、1 つの標的に 2 本の矢が刺さってしまうと低い方の得点だけが得点となり、高い方の矢の得点が 0 点になります。

全日本室内アーチェリー選手権大会では、18mラウンドが予選となり、決勝ラウンド進出者を決定します。

決勝ラウンドリカーブ小中学生部門を除いたすべての部門で 5 点以下の部分を取り除いた標的をトライアングルのように並べた的紙(三角三つ目標的)を使用して、トーナメント方式で行います。リカーブ部門およびベアボウ部門は 1 セット 90 秒 3 射(30 点満点)の 5 セット制による 1 対 1 のマッチ戦が行われます。セットポイントは、勝てば 2 ポイント、引き分けは両者に 1 ポイント、負ければ 0 ポイントで、先に 6 ポイント以上獲得した選手が勝者となります。

コンパウンド部門は 1 エンド 90 秒 3 射(30 点満点)を 5 エンド射ち、その合計得点の高い選手が勝者となります。

各部門ともゴールドメダルマッチ(決勝戦)のみ、2 人の選手が交互に 20 秒の制限時間で 1 本ずつ射ちます。このとき観客にもわかりやすいように、1 射ごとの得点がアナウンスされ大変エキサイティングな競技が展開されます。



前回大会のリカーブ小中学生女子の部ゴールドメダルマッチ



コンパウンド



前回大会のベアボウ男子ゴールドメダルマッチ

予選ラウンド立順表

第1部(2月14日(土)午前) 【リカーブ部門 一般女子】

的番	競技者番号	選 手 名	フリガナ	所 属	
1	1A	古藤 つぼみ	コトウ ツボミ	全日学連	愛知産業大学
	1B	吉田 桜	ヨシダ サクラ	全日学連	東京国際大学
	1C	江口 望	エグチ ノゾミ	全日学連	同志社大学
	1D	竹井 月渚	タケイ ルナ	全日学連	慶應義塾大学
2	2A	西村 遼	ニシムラ ハルカ	全日学連	愛知産業大学
	2B	肥沼 美幸	コイヌマ ミユキ	全日学連	東京国際大学
	2C	林 若奈	ハヤシ ワカナ	全日学連	同志社大学
	2D	宮野 文	ミヤノ アヤ	全日学連	慶應義塾大学
3	3A	溝辺 愛音	ミゾベ アイネ	全日学連	愛知産業大学
	3B	久留主 麻璃愛	クルス マリア	全日学連	東京国際大学
	3C	福岡 令菜	フクオカ レナ	全日学連	同志社大学
	3D	河本 あすか	コウモト アスカ	埼玉県	自衛隊体育学校
4	4A	天野 由結	アマノ ユイ	全日学連	愛知産業大学
	4B	大井 梨世	オオイ リヨ	東京都	都立足立新田高等学校
	4C	鈴木 さくら	スズキ サクラ	全日学連	同志社大学
	4D	居樹 佳奈江	スエキ カナエ	埼玉県	自衛隊体育学校
5	5A	丹生谷 るる	ニユウノヤ ルル	全日学連	愛知産業大学
	5B	上柳 結加	カミヤナギ ユイカ	東京都	都立足立新田高等学校
	5C	仲田 聖	ナカタ ヒジリ	全日学連	関西大学
	5D	米井 瑞希	ヨネイ ミズキ	千葉県	千葉英和高等学校
6	6A	深尾 和奏	フカオ ワカナ	全日学連	甲南女子大学
	6B	林 優奈	ハヤシ ユウナ	全日学連	立教大学
	6C	山田 梨乃	ヤマダ リノ	全日学連	関西大学
	6D	田山 実聖	タヤマ ミサト	千葉県	千葉英和高等学校
7	7A	赤塚 紗子	アカツカ ヒロコ	全日学連	甲南女子大学
	7B	佐藤 春菜	サトウ ハルナ	全日学連	立教大学
	7C	森 真央	モリ マヒロ	大阪府	近畿大学附属高等学校
	7D	西村 紗芳	ニシムラ サホ	岐阜県	株式会社セイノーエンタテインメント
8	8A	塙見 茉央	シオミ マオ	全日学連	甲南大学
	8B	加藤 綾乃	カトウ アヤノ	大分県	株式会社ダイプロ
	8C	徳山 晃以	トクヤマ アイ	大阪府	近畿大学附属高等学校
	8D	園田 稚	ソノダ ワカ	東京都	株式会社デンソーソリューション
9	9A	大橋 朋花	オオハシ トモカ	岐阜県	日本特殊陶業株式会社
	9B	渡邊 麻央	ワタナベ マオ	東京都	城北信用金庫
	9C	関口 結唯	セキグチ ユイ	宮城県	宮城県立仙台二華高等学校
	9D	木島 菜々彩	キジマ ナナサ	愛知県	愛知産業大学三河高等学校
10	10A	服部 晴音	ハットリ ハルネ	岐阜県	トクソフィライツ
	10B	大隈 瑞生	オオクマ ミズキ	北海道	市立札幌啓北商業高等学校
	10C	塙本 美冴	ツカモト ミサエ	東京都	デサントジャパン株式会社
	10D	小泉 千咲	コイズミ チサキ	山口県	山口県立西京高等学校
11	11A	北口 輝	キタグチ ヒカリ	兵庫県	兵庫県アーチェリー連盟
	11B	横山 歌凜	ヨコヤマ カリン	青森県	青森山田高等学校
	11C	朝久野 奈波	アサクノ ナナミ	大阪府	日本建設株式会社
	11D	上治 ゆきの	ジョウジ ユキノ	兵庫県	滝川第二高校
12	12A	黒田 彩夏	クロダ アヤカ	愛媛県	松山東雲高等学校
	12B	上原 瑠果	ウエハラ ルカ	兵庫県	日本特殊陶業株式会社
	12C	徳川 紗月	トクガワ サツキ	大阪府	株式会社ミキハウス
	12D	鈴木 彩菜	スズキ アヤナ	大阪府	常翔学園高等学校
13	13A	福崎 麻絢	フクザキ マヒロ	全日学連	関西学院大学
	13B	原田 愛実	ハラダ マナミ	全日学連	龍谷大学
	13C	樽本 邑里	タルモト ユウリ	広島県	株式会社エディオン
	13D	チヨウ レイ切尔	チヨウ レイ切尔	東京都	AMAZON

【リカーブ部門 小中学生女子】

的番	競技者番号	選 手 名	フリガナ	所 属	
14	14A	中川 玲那	ナカガワ レイナ	新潟県	長岡市アーチェリー協会
	14B	上里 智佐	アガリ チサ	富山県	黒部市立明峰中学校
	14C	高橋 遥乃	タカハシ ハルノ	北海道	帯広市立柏小学校
	14D	安部 光咲	アベ ミサキ	神奈川県	横須賀ジュニアアーチェリーアカデミー
15	15A	豊 碧衣	トヨ アオイ	新潟県	長岡市アーチェリー協会
	15B	伴 柚香	バン ユズカ	滋賀県	滋賀県湖南市立石部中学校
	15C	田中 瑞季	タナカ ミズキ	滋賀県	アシストアーチェリークラブ
	15D	須崎 茉琴	スサキ マコ	千葉県	AC射楽
16	16A	相澤 心美	アイザワ コハル	青森県	青森山田中学校
	16B	佐々木 柏奈	ササキ カンナ	東京都	太田市立敷塚本町中学校
	16C	園田 走夏	ソノダ ジュハ	東京都	サレジアン国際学園中学校
	16D	磯部 芙月	イソベ フキ	山口県	X-ARCHERY ACADEMY

【ペアボウ部門 男子】

的番	競技者番号	選 手 名	フリガナ	所 属	
17	17A	清野 聰	セイノ サトシ	東京都	目黒区アーチェリー協会
	17B	岡野 誠之	オカノ マサユキ	京都府	パナソニック株式会社
	17C	神谷 典幸	カミヤ ノリユキ	愛知県	株式会社宮上製作所
	17D				
18	18A	石渡 晶悟	イシワタ ショウゴ	東京都	能勢建築構造研究所
	18B	濱田 寛幸	ハマダ ヒロユキ	北海道	株式会社ヤマダホールディングス
	18C	石井 佑治	イシイ ユウジ	全日学連	中央大学
	18D				

【コンパウンド部門 男子】

的番	競技者番号	選 手 名	フリガナ	所 属	
19	19A	小林 太郎	コバヤシ タロウ	全日学連	同志社大学
	19B	谷口 隆浩	タニグチ タカヒロ	大阪府	株式会社ローソン
	19C	伴 拓磨	バン タクマ	全日学連	東京国際大学
	19D	坂本 貴哉	サカモト タカヤ	東京都	渋谷アーチェリー
20	20A	鷺津 大翔	ワシヅ ダイト	全日学連	同志社大学
	20B	畠本 晃佑	ハタモト コウスケ	東京都	板橋区アーチェリー協会
	20C	西村 恒輝	ニシムラ コウキ	全日学連	東京国際大学
	20D	大瀧 二郎	オオタキ ジロウ	東京都	チャオカーラ合同会社
21	21A	矢花 真祐	ヤバナ マサヨシ	東京都	キヤノンマーケティングジャパン株式会社
	21B	佐々木 邦哲	ササキ クニアキ	北海道	株式会社タクマ北海道支店
	21C	田上 慶	タガミ ケイ	東京都	東京都リハビリテーション病院
	21D	金田 純平	カネダ ジュンペイ	千葉県	千葉県浦安市アーチェリー協会
22	22A	西田 昌司	ニシダ マサシ	広島県	ノバルティスファーマ株式会社
	22B	長友 文哉	ナガトモ フミヤ	奈良県	奈良県アーチェリー連盟
	22C	鈴木 信博	スズキ ノブヒロ	新潟県	有限会社福島鉄工所
	22D	島田 隆之	シマダ タカユキ	東京都	豊島区アーチェリー協会
23	23A	高宗 瞭羽	タカムネ リョウ	熊本県	株式会社シーザーズホームグループHD
	23B	岡本 篤司	オカモト アツシ	山梨県	山梨県立中央病院
	23C	神 省吾	カミ ショウゴ	滋賀県	NPO法人アシストアーチェリー
	23D	中村 和音	ナカムラ カズネ	東京都	エトリア株式会社
24	24A	大林 真人	オオバヤシ マコト	東京都	株式会社デンソーアイティーラボラトリ
	24B	大江 佑弥	オオエ ユウヤ	岡山県	倉敷市役所
	24C	増子 聖琉	マシコ セイリュウ	全日学連	立教大学
	24D	岩下 恵央	イワシタ レオ	東京都	三鷹市アーチェリー協会

第2部(2月14日(土)午後)

【リカーブ部門 一般男子】

的番	競技者番号	選 手 名	フリガナ	所 属	
1	1A	服部 光流	ハットリ ヒカル	全日学連	愛知産業大学
	1B	関口 晃都	セキグチ ヒロト	全日学連	日本体育大学
	1C	武内 俊秀	タケウチ トシヒデ	全日学連	同志社大学
	1D	桑江 良樹	クワエ ヨシキ	埼玉県	自衛隊体育学校
2	2A	竹畠 崑希	タケハタ カズキ	全日学連	愛知産業大学
	2B	鈴木 倭真	スズキ シュウマ	全日学連	日本体育大学
	2C	木下 徹大	キノシタ テツタ	全日学連	同志社大学
	2D	藤井 望	フジイ ノゾミ	埼玉県	自衛隊体育学校
3	3A	山本 雄大	ヤマモト ユウダイ	全日学連	愛知産業大学
	3B	伊藤 魁晟	イトウ カイセイ	全日学連	日本体育大学
	3C	奥西 弘成	オクニシ コウセイ	全日学連	同志社大学
	3D	西川 晴貴	ニシカワ ハルキ	埼玉県	自衛隊体育学校
4	4A	岡田 拓己	オカダ タクミ	全日学連	愛知産業大学
	4B	斎藤 史弥	サイトウ フミヤ	全日学連	日本体育大学
	4C	茶畠 鳩土	チャバタ ハヤト	全日学連	同志社大学
	4D	桑江 良斗	クワエ ヨシト	埼玉県	自衛隊体育学校
5	5A	吉田 舜	ヨシダ シュン	全日学連	愛知産業大学
	5B	田中 楓峨	タナカ フウガ	大阪府	近畿大学附属高等学校
	5C	吉田 悠人	ヨシダ ユウト	全日学連	同志社大学
	5D	太田 瑞偉	オオタ ルイ	全日学連	東京国際大学
6	6A	澤田 桃太	サワダ モモタ	全日学連	愛知産業大学
	6B	高井 志道	タカイ シドウ	大阪府	近畿大学附属高等学校
	6C	川崎 凌助	カワサキ リョウスケ	全日学連	長崎国際大学
	6D	沼尾 大輝	ヌマオ ダイキ	全日学連	東京国際大学
7	7A	池田 鼎晟	イケダ コウセイ	全日学連	愛知産業大学
	7B	田中 大結	タナカ ヒロム	大阪府	近畿大学附属高等学校
	7C	豊島 拓実	トヨシマ タクミ	全日学連	長崎国際大学
	7D	河崎 洋輝	カワサキ コウキ	全日学連	東京国際大学
8	8A	佐々木 粽	ササキ イキ	全日学連	愛知産業大学
	8B	高田 顕照	タカタ ケンショウ	福岡県	福岡県立柏陵高等学校
	8C	中西 純哉	ナカニシ ジュンヤ	岡山県	シーアール物流株式会社
	8D	河田 悠希	カワタ ユウキ	広島県	株式会社エディオン
9	9A	大木 倭	オオキ ヤマト	全日学連	愛知産業大学
	9B	大塚 音弥	オオツカ オトヤ	福岡県	福岡県立柏陵高等学校
	9C	大泉 龍晴	オオイズミ リュウセイ	岡山県	シーアール物流株式会社
	9D	青島 鉄也	アオシマ テツヤ	広島県	株式会社エディオン
10	10A	野田 慶一郎	ノダ ケイイチロウ	全日学連	早稲田大学
	10B	杉山 康太	スギヤマ コウタ	神奈川県	ハマアーチェリークラブ
	10C	宮下 昌大	ミヤシタ マサヒロ	滋賀県	株式会社クラブハリエ
	10D	坂野 太一	バンノ タイチ	東京都	東京国際大学職員
11	11A	丸尾 風瑛	マルオ カゼアキ	全日学連	早稲田大学
	11B	武藤 弘樹	ムトウ ヒロキ	愛知県	トヨタ自動車株式会社
	11C	倉田 遼平	クラタ リョウヘイ	千葉県	千葉黎明高等学校
	11D	小林 司	コバヤシ ツカサ	東京都	株式会社ハードオフコーポレーション
12	12A	蒲 凜之介	カマ リンノスケ	愛知県	愛知産業大学三河高等学校
	12B	松田 光太郎	マツダ コウタロウ	東京都	電気通信大学大学院
	12C	大貫 渉	オオヌキ ワタル	東京都	渋谷アーチェリー
	12D	飛田 和真	トビタ カズマ	東京都	慶應義塾大学大学院
13	13A	西 耕之介	ニシ コウノスケ	広島県	広島県立佐伯高等学校
	13B	澤田 つくし	サワダ ツクシ	岐阜県	サンメッセ株式会社
	13C	莊司 有輝	ショウジ ユウキ	全日学連	慶應義塾大学
	13D	関 弘太郎	セキ コウタロウ	全日学連	上智大学

【リカーブ部門 一般男子】

的番	競技者番号	選手名	フリガナ	所 属	
14	14A	山本 博	ヤマモト ヒロシ	東京都	日本体育大学(教員)
	14B	浦田 唯	ウラタ ユイ	全日学連	立教大学
	14C	木村 拓未	キムラ タクミ	山口県	山口県立田布施農工高等学校
	14D	中袴田 遊	ナカハカマダ ユウ	鹿児島県	鹿児島県立串木野高等学校
15	15A	戸松 大輔	トマツ ダイスケ	愛知県	株式会社オーワ
	15B	角田 鉄平	スミダ テッペイ	愛媛県	浅川造船株式会社
	15C	金子 令	カネコ レイ	三重県	三重県庁
	15D	チャン ブレンダン	チャン ブレンダン	全日学連	獨協大学
16	16A	松山 解	マツヤマ カイ	北海道	三菱製鋼株式会社
	16B	小林 駿斗	コバヤシ ハヤト	全日学連	神戸学院大学
	16C	阿部山 弘太	アベヤマ コウタ	全日学連	拓殖大学
	16D	丸山 優芽	マルヤマ ユウガ	大阪府	常翔学園高等学校

【リカーブ部門 小中学生男子】

的番	競技者番号	選手名	フリガナ	所 属	
17	17A	牧山 蒼空	マキヤマ ソラ	佐賀県	唐津ジュニアアーチェリークラブ
	17B	安齋 希	アンザイ ノゾム	青森県	青森山田中学校
	17C	小南 空渡	コミナミ タカト	神奈川県	横須賀ジュニアアーチェリークラブ
	17D	山田 晴大	ヤマダ ハルタ	石川県	金沢ジュニアアーチェリークラブ
18	18A	牧山 凌久	マキヤマ リク	佐賀県	唐津ジュニアアーチェリークラブ
	18B	谷地 陸	タニジ リク	和歌山県	田辺市立新庄中学校
	18C	Huang Erik	ファン エリック	神奈川県	横須賀ジュニアアーチェリークラブ
	18D	山下 瑛琉	ヤマシタ エイル	和歌山県	和歌山市立高積中学校
19	19A	己波 恵生	ミナミ レイ	奈良県	奈良学園中学校
	19B	倉知 豊	クラチ ユタカ	北海道	札幌山鼻南小学校
	19C	酒井 春人	サカイ ハルト	北海道	帯広市立南町中学校
	19D	村井 大輝	ムライ ダイキ	滋賀県	アシストアーチェリークラブ

【ペアボウ部門 女子】

的番	競技者番号	選手名	フリガナ	所 属	
20	20A	長谷川 幸代	ハセガワ サチヨ	愛知県	愛知県アーチェリー協会
	20B	松下 千華	マツシタ チハル	島根県	出雲市アーチェリー協会
	20C	細野 世名	ホソノ セナ	東京都	日本体育大学(教員)
	20D				
21	21A	佐藤 世奈	サトウ セナ	東京都	東京都アーチェリー協会
	21B				
	21C	遠藤 博美	エンドウ ヒロミ	神奈川県	株式会社ジーフット
	21D				

【コンパウンド部門 女子】

的番	競技者番号	選手名	フリガナ	所 属	
22	22A	蓑田 裕子	ミノダ ユウコ	熊本県	上益城郡アーチェリー協会
	22B	佐藤 真理子	サトウ マリコ	東京都	有限会社内藤義肢製作所
	22C	浅岡 知穂	アサオカ チホ	佐賀県	Team SAGA SPORT PYRAMID
	22D	坂本 円	サカモト マドカ	東京都	江戸川区アーチェリー協会
23	23A	エメド 安以	エメド アイ	東京都	世田谷区アーチェリー協会
	23B	山本 菜月七	ヤマモト ナヅナ	東京都	REALWOKEOUT
	23C	米田 ゆきえ	ヨネタ ユキエ	北海道	株式会社BondeX
	23D	宮田 悅子	ミヤタ エツコ	埼玉県	株式会社ラクロ
24	24A	北村 優衣	キタムラ ユイ	山口県	山口県アーチェリー協会
	24B	本多 由美子	ホンダ ユミコ	北海道	北海道アーチェリー連盟
	24C	新田 千絵	ニッタ チエ	北海道	社会医療法人医仁会中村記念病院
	24D	平沢 奈古	ヒラサワ ナコ	埼玉県	日本オラクル株式会社

全日本室内アーチェリー選手権大会 歴代優勝者

第1回 (1991年度:平成3年度) 東京都／足立区
男子FS 福島 徹(初)
女子FS 市木 玲子(初)
女子CP 山田 彰(初)
男子CP 酒井 佳代子(初)

第3回 (1993年度:平成5年度) 愛知県／豊田市
男子OL 福島 徹(2回目)
女子OL 池垣 倫子(初)
女子CP 山田 彰(2回目)
男子CP 大原 邦子(初)

第5回 (1995年度:平成7年度) 千葉県／船橋市
男子OL 松田 浩行(初)
女子OL 田原 雅代(初)
女子CP 奥野 明(初)
男子CP 住吉 ユウ子(初)

第7回 (1997年度:平成9年度) 島根県／出雲市
男子OL 村越 永人(初)
女子OL 福田 裕美(初)
女子CP 山田 彰(3回目)
男子CP 本多 由美子(初)

第9回 (1999年度:平成11年度) 福島県／福島市
男子RC 塩田 浩一(初)
女子RC 渡辺 万由美(初)
男子CP 奥野 明(2回目)
女子CP 本多 由美子(2回目)

第11回 (2001年度:平成13年度) 石川県／小松市
男子RC 山本 博(3回目)
女子RC 川内 紗代子(2連勝／2回目)
男子CP 山田 彰(2連勝／5回目)
女子CP 本多 由美子(3回目)

第13回 (2003年度:平成15年度) 和歌山県／和歌山市
男子RC 山本 博(4回目)
女子RC 浅野 真弓(初)
男子CP 上岡 隆真(初)
女子CP 住吉 ユウ子(4回目)

第15回 (2005年度:平成17年度) 香川県／高松市
男子RC 脇野 智和(初)
女子RC 浅野 真弓(2回目)
男子CP 安治 直人
女子CP 住吉 ユウ子(5回目)

第17回 (2007年度:平成19年度) 北海道／札幌市
男子RC 古川 高晴(初)
女子RC 伊勢村 祐紀(初)
男子CP 山田 彰(7回目)
女子CP 橋詰 沙織(2連勝／2回目)

第19回 (2009年度:平成21年度) 岡山県／備前市
男子RC 吉永 弘幸(2連勝／2回目)
女子RC 松永 安紗子(初)
男子CP 島田 隆之(初)
女子CP 秋田 恵(初)

第21回 (2011年度:平成23年度) 富山県／黒部市
男子RC 鬼山 直也(2連勝／2回目)
女子RC 平 美香(初)
男子CP 島田 隆之(2回目)
女子CP 本多 由美子(6回目)

第2回 (1992年度:平成4年度) 東京都／足立区
男子FS 山本 博(初)
女子FS 市木 玲子(2連勝／2回目)
女子CP 相沢 雄三(初)
男子CP 河知子(初)

第4回 (1994年度:平成6年度) 愛知県／安城市
男子OL 山本 博(2回目)
女子OL 池垣 倫子(2連勝／2回目)
女子CP 塚本 恭司(初)
男子CP 大原 邦子(2連勝／2回目)

第6回 (1996年度:平成8年度) 佐賀県／佐賀市
男子OL 坂本 隆輝(初)
女子OL 倉本 美幸(初)
女子CP 数井 幹也
男子CP 住吉 ユウ子(2連勝／2回目)

第8回 (1998年度:平成10年度) 徳島県／鳴門市
男子RC 稲本 雅由(初)
女子RC 倉本 美幸(2回目)
男子CP 横尾 英雄(初)
女子CP 鶴見 昌佐子(初)

第10回 (2000年度:平成12年度) 千葉県／船橋市
男子RC 末口 広宣(初)
女子RC 森田 由美(初)
男子CP 山田 彰(4回目)
女子CP 住吉 ユウ子(3回目)

第12回 (2002年度:平成14年度) 静岡県／浜松市
男子RC 田中 敬一(初)
女子RC 川内 紗代子(2連勝／2回目)
男子CP 近藤 英之(初)
女子CP 本多 由美子(2連勝／4回目)

第14回 (2004年度:平成16年度) 鳥取県／米子市
男子RC 塚本 廉之(初)
女子RC 図師 未希絵(初)
男子CP 山田 彰(6回目)
女子CP 本多 由美子(5回目)

第16回 (2006年度:平成18年度) 熊本県／宇土市
男子RC 小林 史弥(初)
女子RC 浅野 真弓(2連勝／3回目)
男子CP 安治 直人(2連勝／2回目)
女子CP 橋詰 沙織(初)

第18回 (2008年度:平成20年度) 東京都／足立区
男子RC 吉永 弘幸(初)
女子RC 西村 紗芳(初)
男子CP 関 一也(初)
女子CP 秋山 なるみ(初)

第20回 (2010年度:平成22年度) 宮城県／利府町
男子RC 鬼山 直也(初)
女子RC 飯田 育恵(初)
男子CP 種部 浩司(初)
女子CP 住吉 ユウ子(6回目)

第22回 (2012年度:平成24年度) 静岡県／浜松市
男子RC 若山 佳将(初)
女子RC 中村 美樹(初)
男子CP 松村 晃志(初)
女子CP 小林 麻里子(初)

第23回（2013年度:平成25年度）愛媛県／松山市
RC男子 古川 高晴（2回目）
RC女子 林 勇気（初）
CP男子 夏井 翔太（初）
CP女子 前田 尚美（初）
RCキャデット男子 青島 鉄也（初）
RCキャデット女子 安久 詩乃（初）

第24回（2014年度:平成26年度）熊本県／宇土市
RC男子 古川 高晴（2連勝／3回目）
RC般女子 杉本 智美（初）
CP男子 山本 悠太（初）
CP女子 本多 由美子（7回目）
RC小中学生男子 青島 鉄也（2連勝／2回目）
RC小中学生女子 古川 由紀乃（初）

第25回（2015年度:平成27年度）和歌山県／和歌山市
RC男子 大井 一輝（初）
RC女子 杉本 智美（2回目）
CP男子 山本 悠太（2連勝／2回目）
CP女子 小川 尚美（2回目）
RC小中学生男子 戸松 大輔（初）
RC小中学生女子 渡邊 麻央（初）

第26回（2016年度:平成28年度）北海道／札幌市
RC男子 野村 翼（初）
RC女子 深澤 菜見（初）
CP男子 島田 隆之（3回目）
CP女子 本多 由美子（8回目）
RC小中学生男子 松田 光太郎（初）
RC小中学生女子 山田 愛（初）

第27回（2017年度:平成29年度）東京都／町田市
RC男子 青島 鉄也（初）
RC女子 宮木 芙美代（初）
CP男子 岸 亮輔（初）
CP女子 宮田 悅子（初）
RC小中学生男子 岩佐 永寿（初）
RC小中学生女子 別役 茉帆（初）

第28回（2018年度:平成30年度）山口県／岩国市
RC男子 川原 壮太（初）
RC女子 上原 瑠果（初）
CP男子 坂野 太一（初）
CP女子 小川 尚美（3回目）
RC小中学生男子 奥村 礼矢（初）
RC小中学生女子 鈴木 さくら（初）

第29回（2019年度:平成31年度）山形県／鶴岡市
RC男子 古川 高晴（4回目）
RC女子 室谷 郁乃（初）
CP男子 中村 和音（初）
CP女子 天神 聰子（初）
RC小中学生男子 白井 航惺（初）
RC小中学生女子 道浦 奈緒子（初）

第30回（2020年度:令和2年度）長野県／長野市
RC男子 武藤 弘樹（初）
RC女子 上原 瑠果（2回目）
CP男子 神省 吾（初）
CP女子 茂木 理恵
RC小中学生男子 コロナ禍のため実施せず
RC小中学生女子

第31回（2021年度:令和3年度）愛知県／名古屋市
RC男子 小林 司（8回目）
RC女子 中村 美樹（2回目）
CP男子 神省 吾（2連勝／2回目）
CP女子 及川 未稀（初）
RC小中学生男子 白井 賢治（初）
RC小中学生女子 大井 梨世（初）
BB男子 山本 悠太（初）
BB女子 長谷川 幸代（初）

第32回（2022年度:令和4年度）高知県／高知市
RC男子 桑江 良斗（初）
RC女子 岸塚 美樹（2連勝／3回目）
CP男子 石間 貴大（初）
CP女子 宮田 悅子（2回目）
RC小中学生男子 河西 大心（初）
RC小中学生女子 渡邊 万由花（初）
BB男子 岡野 誠之（初）
BB女子 正木 恵実（初）

第33回（2023年度:令和5年度）長崎県／長崎市
RC男子 青島 鉄也（2回目）
RC女子 杉本 智美（3回目）
CP男子 矢花 真祐（初）
CP女子 加守田 彩香（初）
RC小中学生男子 大塚 音弥（初）
RC小中学生女子 田中 瑞季（初）
BB男子 坂野 太一（初）
BB女子 北村 優衣（初）

第34回（2024年度:令和6年度）和歌山県／和歌山市
RC男子 中西 紗哉（初）
RC女子 大井 梨世（初）
CP男子 島田 隆之（4回目）
CP女子 宮田 悅子（3回目）
RC小中学生男子 大橋 陸冬（初）
RC小中学生女子 田中 瑞季（2連勝／2回目）
BB男子 石渡 晶悟（初）
BB女子 長谷川 幸代（2回目）

第35回（2025年度:令和7年度）北海道／帯広市
RC男子
RC女子
CP男子
CP女子
RC小中学生男子
RC小中学生女子
BB男子
BB女子

全日本室内アーチェリー選手権大会 優勝回数

第34回大会(2024年)までの優勝者と優勝回数

RC男子	山 本 博 (4回)	古 川 高 晴 (4回)	福 島 徹 (2回)	吉 永 弘 幸 (2回)
	鬼 山 直 也 (2回)	青 島 鉄 也 (2回)	松 田 浩 行 (1回)	坂 本 隆 輝 (1回)
	村 越 永 人 (1回)	稻 本 雅 由 (1回)	塙 田 浩 一 (1回)	末 口 広 宣 (1回)
	田 中 敬 一 (1回)	塚 本 廉 之 (1回)	脇 野 智 和 (1回)	小 林 史 弥 (1回)
	若 山 佳 将 (1回)	大 井 一 輝 (1回)	野 村 翼 (1回)	川 原 壮 太 (1回)
	武 藤 弘 樹 (1回)	小 川 司 (1回)	桑 江 良 斗 (1回)	中 西 緋 哉 (1回)
RC女子	浅 野 真 弓 (3回)	岸 塚(中村) 美 樹 (3回)	杉 本 智 美 (3回)	市 木 玲 子 (2回)
	池 垣 優 子 (2回)	倉 本 美 幸 (2回)	川 内 紗 代 子 (2回)	上 原 瑠 果 (2回)
	田 原 雅 代 (1回)	福 田 裕 美 (1回)	渡 辺 万 由 美 (1回)	森 田 由 美 (1回)
	図 師 未 希 絵 (1回)	伊 勢 村 祐 紀 (1回)	西 村 紗 芳 (1回)	松 永 安 紗 子 (1回)
	飯 田 育 惠 (1回)	平 美 香 (1回)	林 勇 気 (1回)	深 澤 菜 見 (1回)
	宮 木 美 美 代 (1回)	室 谷 郁 乃 (1回)	大 井 梨 世 (1回)	
小・中学生男子	青 島 鉄 也 (2回)	戸 松 大 輔 (1回)	松 田 光 太 郎 (1回)	岩 佐 永 寿 (1回)
	奥 村 礼 矢 (1回)	白 井 航 惺 (1回)	白 井 賢 治 (1回)	河 西 大 心 (1回)
	大 塚 音 弥 (1回)	大 橋 陸 冬 (1回)		
小・中学生女子	田 中 瑞 季 (2回)	安 久 詩 乃 (1回)	古 川 由 紀 乃 (1回)	渡 邊 麻 央 (1回)
	山 田 愛 (1回)	別 役 茉 帆 (1回)	鈴 木 さ く ら (1回)	道 浦 奈 緒 子 (1回)
	大 井 梨 世 (1回)	渡 邊 万 由 花 (1回)		
CP男子	山 田 彰 (7回)	島 田 隆 之 (4回)	奥 野 明 (2回)	安 治 直 人 (2回)
	山 本 悠 太 (2回)	神 省 吾 (2回)	相 沢 雄 三 (1回)	塚 本 恭 司 (1回)
	数 井 幹 也 (1回)	横 尾 英 雄 (1回)	近 藤 英 之 (1回)	上 岡 隆 真 (1回)
	関 一 也 (1回)	種 部 浩 司 (1回)	松 村 晃 志 (1回)	夏 井 翔 太 (1回)
	岸 亮 輔 (1回)	坂 野 太 一 (1回)	中 村 和 音 (1回)	石 間 貴 大 (1回)
	矢 花 真 祐 (1回)			
CP女子	本 多 由 美 子 (8回)	住 吉 ユ ウ 子 (6回)	小 川(前田) 尚 美 (3回)	宮 田 悅 子 (3回)
	大 原 邦 子 (2回)	橋 詰 沙 織 (2回)	酒 井 佳 代 子 (1回)	河 知 子 (1回)
	鶴 見 昌 佐 子 (1回)	秋 山 な る み (1回)	秋 田 恵 (1回)	小 林 麻 里 子 (1回)
	天 神 聰 子 (1回)	茂 木 理 恵 (1回)	及 川 未 稔 (1回)	加 守 田 彩 香 (1回)
BB男子	山 本 悠 太 (1回)	岡 野 誠 之 (1回)	坂 野 太 一 (1回)	石 渡 晶 悟 (1回)
BB女子	長 谷 川 幸 代 (2回)	正 木 恵 実 (1回)	北 村 優 衣 (1回)	

第35回全日本室内アーチェリー選手権大会
The 35th All Japan Indoor Archery Championships

記録速報 & 結果配信

QRコードを読み取ってアクセスしてください。



もしくは以下のURLよりアクセスしてください。

<http://www.ianseo.net/Details.php?tid=26545>

日本記録

【インドア・リカーブ部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	埼玉県	山 本 博	592	1994年
18m(60射)	日本	河 田 悠 希	598	2018/2/15

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)				
18m(60射)	愛知県	戸 松 大 輔	593	2018/2/15

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)				
18m(60射)	大阪府	高 井 志 道	590	2024/1/21

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	神奈川県	安 藤 智 俊	568	2025/12/20
18m(60射)	神奈川県	安 藤 智 俊	571	2026/1/17

2026年1月31日 現在

一般女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	北海道	池 垣 優 子	569	1994年
18m(60射)	大阪府	杉 本 智 美	594	2022/2/19

U21女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	山口県	小 泉 千 咲	557	2025/12/20
18m(60射)	大阪府	和 田 蒼	591	2023/11/26

U18女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	山口県	小 泉 千 咲	557	2025/12/20
18m(60射)	大阪府	和 田 蒼	591	2023/11/26

50+女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	茨城県	内 田 香 奈	544	2025/12/20
18m(60射)	茨城県	内 田 香 奈	551	2025/12/21

【インドア・コンパウンド部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	熊本県	高 宗 瞭 羽	576	2025/12/20
18m(60射)	熊本県	高 宗 瞭 羽	591	2023/12/17
マッチラウンド(15射)	大分県	野 々 下 進	149	2020/1/5

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)				
18m(60射)	学ア連	高 宗 瞭 羽	586	2020/2/23
マッチラウンド(15射)	学ア連	高 宗 瞭 羽	146	2020/1/5

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)				
18m(60射)	大分県	伴 拓 磨	575	2021/12/12
マッチラウンド(15射)	大分県	伴 拓 磨	146	2021/12/12

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	広島県	西 田 昌 司	564	2025/12/20
18m(60射)	愛知県	塚 本 恭 司	580	2024/12/22
マッチラウンド(15射)	広島県	國 光 英 德	146	2025/1/5

【インドア・ベアボウ部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	東京都	坂 野 太 一	559	2024/1/28

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	群馬県	松 田 琉 来	455	2023/11/19

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	群馬県	松 田 琉 来	455	2023/11/19

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	愛知県	神 谷 典 幸	527	2026/1/11

一般女子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	神奈川県	遠 藤 博 美	512	2022/1/15

U21女子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	東京都	佐 藤 世 奈	501	2025/12/13

U18女子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	東京都	佐 藤 世 奈	501	2025/12/13

50+女子

	所属	氏名	点数	日付
18m(60射)	愛知県	長 谷 川 幸 代	500	2024/11/30

世界記録

【インドア・リカーブ部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	ITALY	MICHELE FRANGILLI	598	2001/11/25
18m(60射)	U. S. A.	BRADY ELLISON	599	2017/1/20

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	NORWAY	SANDER THORBJORNSEN HASTH	589	2018/4/8
18m(60射)	NETHERLANDS	SJEF VAN DEN BERG	596	2014/10/19

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	ITALY	LUCA MELOTTO	586	2006/11/11
18m(60射)	U. S. A.	CAELAN SHANKLIN	596	2025/2/23

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	FRANCE	ERIC LIBERT	584	2018/8/16
18m(60射)	U. S. A.	BUTCH JOHNSON	593	2009/2/28

【インドア・コンパウンド部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	NETHERLANDS	MIKE SCHLOESSER	597	2025/2/13
18m(60射)	NETHERLAND	MIKE SCHLOESSER	600	2015/1/24
マッチラウンド(15射)	DENMARK	STEPHAN HANSEN	150	2014/10/26

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	NETHERLAND	MIKE SCHLOESSER	592	2014/10/25
18m(60射)	CANADA	CHRISTOPHER PERKINS	599	2011/3/6
マッチラウンド(15射)	DENMARK	STEPHAN HANSEN	150	2014/10/26

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	MATTHEW RUSSELL	591	2019/12/7
18m(60射)	U. S. A.	COOPER FRENCH	597	2018/11/10
マッチラウンド(15射)	ISRAEL	SHAMAI YAMROM	150	2022/2/17

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	SOUTH AFRICA	JOHANN VILJOEN	594	2020/1/25
18m(60射)	CANADA	DIETMAR TRILLUS	596	2013/1/19
マッチラウンド(15射)	ITALY	CARLO BERNARDINI	150	2021/3/14

【インドア・ベアボウ部門】

一般男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	GREAT BRITAIN	OLIVER HICKS	573	2023/1/15
18m(60射)	U. S. A.	ZACKARY BISINGER	573	2025/2/14

U21男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	GREAT BRITAIN	OLIVER HICKS	573	2023/1/15
18m(60射)	GREAT BRITAIN	OLIVER HICKS	572	2023/1/28

U18男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	GREAT BRITAIN	OLIVER HICKS	573	2023/1/15
18m(60射)	GREAT BRITAIN	OLIVER HICKS	572	2023/1/28

50+男子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	JEFF OGILVIE	557	2021/1/30
18m(60射)	SLOVENIA	GREGOR DOLAR	562	2025/1/26

2026年1月30日 現在

一般女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	SWEDEN	PETRA ERICSSON	592	1991/3/15
18m(60射)	KOREA	AN SAN	599	2025/12/5

U21女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	CASEY KAUFHOLD	590	2020/10/10
18m(60射)	KOREA	PARK SEHUI	594	2016/1/15

U18女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	CASEY KAUFHOLD	590	2020/10/10
18m(60射)	GREAT BRITAIN	PENNY HEALEY	594	2022/12/3

50+女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	SWITZERLAND	NATHALIE DIELEN	566	2017/4/24
18m(60射)	U. S. A.	TAYANA MUNTYAN	579	2020/3/1
マッチラウンド(15射)	KOREA	SONG YUN SOO	150	2017/1/21

一般女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	GREAT BRITAIN	ELLA GIBSON	592	2025/2/13
18m(60射)	TÜRKİYE	HAZAL BURUN	598	2024/1/5
マッチラウンド(15射)	KOREA	SONG YUN SOO	150	2017/1/21

U21女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	CROATIA	AMANDA MLINARIC	587	2021/11/21
18m(60射)	TÜRKİYE	HAZAL BURUN	598	2024/1/5
マッチラウンド(15射)	CROATIA	AMANDA MLINARIC	150	2020/1/12

U18女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	LIKO ARREOLA	587	2022/12/18
18m(60射)	U. S. A.	OLIVIA DEAN	595	2022/12/4
マッチラウンド(15射)	ESTONIA	MEERI-MARITA PAAS	149	2019/11/23

50+女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	LATVIA	JULIA OLEKSEJENKO	582	2016/3/5
18m(60射)	FRANCE	SOPHIE DODÉMONT	592	2023/11/18
マッチラウンド(15射)	LATVIA	JULIA OLEKSEJENKO	149	2015/12/12

U21女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	ITALY	GREZZANI LINDA	532	2025/11/2
18m(60射)	U. S. A.	AVA JONES	544	2025/2/1

U18女子

	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	ITALY	GREZZANI LINDA	532	2025/11/2
18m(60射)	U. S. A.	AVA JONES	544	2025/2/1

50+女子

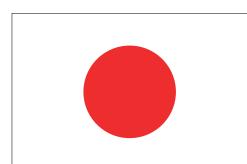
	所属	氏名	点数	日付
25m(60射)	U. S. A.	CHRISTINA LYONS	527	2025/2/9
18m(60射)	ITALY	ELISA MEDICO	527	2025/2/19

その道のりに、
賞賛を

*Greatness Deserves
Respect*



Japanese Olympic Committee



Japanese Paralympic
Committee



SAVE THE SPORTS

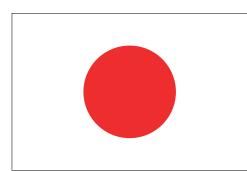
JOC および JPC は、諸活動中の傷害の抑制に取り組んでいます。

STOP
誹謗中傷

Say NO to Hate



Japanese Olympic Committee



Japanese Paralympic
Committee



SAVE THE SPORTS

JOC および JPC は、誹謗中傷の抑制に取り組んでいます。



CLEAN SPORT Athlete Site

クリーンスポーツ・アスリートサイト



公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構は、クリーンでフェアなスポーツを推進します。



公益財団法人日本オリンピック委員会 Japanese Olympic Committee

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 ~~悪質な~~SNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。

すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。



<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>

- 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



公益社団法人 **全日本アーチェリー連盟**

ご支援企業・団体



一般社団法人 国際スポーツ振興協会



HORIBA
Explore the future



EASTON

W&W Japan

MK III ARCHERY

LifENET

KL SPORTS

ARICO
ARCHERY GROUP

TEAM JAPAN



〈プログラム広告掲載企業〉

株式会社エディオン

アートシステム株式会社

株式会社ハスコ・エンタープライズ

株式会社ハードオフコーポレーション

JAPAN AIRLINES

スポーツを
愛する人の
翼でありたい。



大きな目標に向かって、日々練習に励む人たち。

みんなで力を合わせて、次世代に夢や希望をつないでいく人たち。

JALは、そんな勇気あふれるアスリートたちに寄り添いながら、

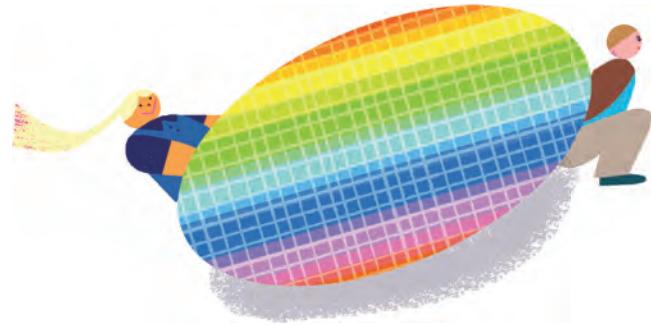
一人一人の未来を応援し続けます。

さあ、これからも次の自分に向かって、力強く飛ぼう。



明日の空へ、日本の翼

HORIBA



おもしろおかしくの力で
何ができるのだろう。



What is the power of Joy and Fun?



私たちHORIBAは社是「おもしろおかしく」のもと、
これまで培った「ほんまもん」の技術と多様性に満ちたチームの力で、
お客様や社会から必要とされる企業として持続的な成長をめざします。



おもしろおかしくをあらわす生命へ
Joy and Fun for All



はかるだけじゃない、気づけば世界を動かしている。
株式会社堀場製作所

HORIBAのビジョン、
ミッション、バリューはコチラ▶
www.horiba.com/our-future/ja



WIAWIS

WIAWIS

ATF-EX

THE CHOICE OF CHAMPIONS

チャンピオンの選択

パワーと精密なカーブの完璧なバランス

それはチャンピオンの技から生まれ、完璧な性能のために磨き上げられた

SHAPING
MANUFACTURING
TECHNOLOGY

WIAWIS NS-G2

NEW NS-G2

WIAWIS NS-G2

QR code

有限会社ワイン・ジャパン
www.win-archery.jp 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町7-15 TEL. 06-6767-5525 FAX. 06-6767-3700 e-mail win@win-archery.jp



すべての表彰台は、ひとつの矢の功績

ONE LEGACY. EVERY PODIUM.

X10ファミリー、 それはチャンピオンのために作られた。

いまや、あらゆるアーチェリー競技のあらゆるアーチャーに対応するX10が存在します。

オリジナルの象徴的な樽型形状を持つX10は、オリンピックの歴史において、どの製品よりも多くのメダルを獲得してきた單一製品です。X10は、世界で最も優れたリカーブ競技者にとって最高の選択肢です。

イーストンの新製品、3.2mmパラレルプロは、X10テクノロジーと超極小径を次のオリンピックとオリンピック・コンパウンド競技のデビューに持ち込みます。コンパウンド50mおよびそれ以上の距離向けに設計された新型3.2は、世界最高峰のコンパウンド用シャフトで、特定のリカーブボウでの用途や多くのペアボウセットアップにも有用です。

4mmパラレルプロは、X10ファミリーにおけるオールラウンダーです。ターゲットアーチェリーの3つの種目すべてで優れたパフォーマンスを発揮するほか、フィールドアーチェリーでのスピードが向上し、X10およびX10 3.2mm パラレルプロと同様の精密な職人技が光るシャフトです。

すべてのX10は、日本製の東レ®高弾性炭素繊維をカスタム配合し、比類なき品質を実現するためアメリカ合衆国で製造されています。

完全なパフォーマンスについては、イーストン正規販売店にお問い合わせいただくか、eastonarchery.comでイーストンの矢の全ラインナップをご覧ください。1世紀以上にわたる勝利の実績です。



EASTON
EASTONARCHERY.COM





ONIX

静けさの果てに、力は目覚める。



ARICO ARCHERY GROUP (FIVICS 輸入総代理店)

直接のご購入、各販売店様経由でのご購入等、皆様のご要望にお応えいたします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 〒192-0351 東京都八王子市東中野529番2F E-mail. contact@arico.group Tel. 0426-89-4342



The Choice of Medallists





アリコアーチェリーは、

東京・八王子を拠点に、愛知、信州中野、和歌山へと展開するアーチェリー専門グループです。

アーチェリーは、技術・弓具・個人の特徴(体格・射型・目的)のバランスが非常に重要な競技です。
どれか一つが欠けても、安定した成長や再現性の高い射型は生まれません。

ARICOでは、リカーブ・コンパウンド両種目に対応し、初心者から競技者まで、一人ひとりに合わせた本格的な指導を行っています。

経験豊富なコーチスタッフが、フォーム構築・射型の安定・弓具セッティング・メンタルまでを含め、選手・チームの「継続的な成長」を総括的にサポートします。

個別レッスン、アカデミー運営、学校・協会支援、イベント・競技サポートを通じて、ARICOはアーチェリーの教育と普及、
そして皆様の競技力向上に貢献していきます。

ARICO 愛知 in 名古屋

〒454-0014

愛知県名古屋市中川区柳川町3-18
052-990-4188



リカーブ専門のアーチェリーアカデミーとして、
基礎から競技レベルまで、一人ひとりに合わせた指導を行っています。
フォームづくり・射型の安定・弓具の基礎理解を重視し、
継続的に成長をサポートします。

ARICO アカデミー 信州中野

〒383-0051

長野県中野市片塩1221



信州中野アーチェリーセンターで活動。
70mレンジを備えた本格的なアーチェリー設備。
合宿・セミナー・アカデミー運営に加え、大会開催や競技環境づくりにも力を入れています。
自然に囲まれた環境で、集中したトレーニングと実践的な経験を提供します。

ARICO 東京 in 八王子

〒192-0351

東京都八王子市東中野529 2F
042-689-4342



リカーブ・コンパウンド両種目に対応する
アーチェリー専門アカデミー＆ショップ
初心者から競技者まで、
フォーム指導・弓具セッティング・弓具テストまで一貫してサポート。
教育・練習・弓具を通じて、
競技力向上とアーチェリーの楽しさを支える拠点です。

ARICO アカデミー 和歌山



初心者から競技者までを対象に、
基礎から応用まで体系的なアーチェリー教育を提供。
フォームの安定と再現性を重視した指導で、
長期的な競技力向上を目指します。
選手それぞれのレベルや目的に合わせた指導を行います。



教育・コーチング

初心者から競技者まで対応した
体系的なアーチェリー教育と個別指導



弓具・セッティングサポート

弓具選定、調整、環境づくりまで
競技力向上を支えるトータルサポート



コミュニティ・大会・イベント

大会運営、セミナー、支援活動、情報発信を通じて
人とアーチェリーをつなぐ場を創出します。

SNS・WEB INFORMATION

Instagram

@arico_tokyo | @arico_aichi | @arico_nakano
@arico_wakayama

YouTube

@ARICO_ARCHERY

ARICO TV

www.arico.tv(オープン予定)

オンラインショップ

www.arico-archery.com

公式サイト

www.arico.group

メディア・コンテンツ

media.arico.group

お問い合わせ

contact@arico.group



伝説が創った技術、 記録で証明する。

10年以上選手として活躍した専門家たちの真心を技術に。
MK Archeryは、アーチャーの感覚を設計するプレミアムブランドです。

OFFICIAL SPONSORED ATHLETE

トップ選手が選ぶ 確かな信頼。

日本を代表するトップ選手たちがMK Archeryを愛用しています。極限の緊張感が漂う射線(シューティングライン)で、揺るぎない安定感を提供するMKの機材は、勝利への最短距離となります。



TECHNOLOGY LEADERSHIP

革新的な技術を、その手に。

最新モデル MKZX / MKXD が切り開く新しい地平



MKZX 究極のバランス・チューニング

モジュラーウェイトシステムにより、射手の好みに合わせた精密なバランス調整が可能。



MKXD 静寂の中の爆発的なパワー

独自の振動制御構造により、発射直後の残振動を画期的に軽減しました。



300,000+回

DURABILITY TEST

過酷な社内耐久テストをクリア



精密CNC加工

CRAFTSMANSHIP

職人の精神と先端技術の融合



選手の心

USER FIRST

アーチャーの感覚を最優先に設計

祝 第35回全日本室内アーチェリー選手権大会

本大会に出場される選手の皆様、頑張ってください！！



□ライフネット標的量の特徴

- ★ 繰ぎ目がない 1枚仕上げ
- ★ 強固な造りで 長～～く使える！！
- ★ 表裏面オールカバー



当社の標的量は
全日本アーチェリー連盟
公認です。

《製品仕様》

寸法／W1350×H1350×T55mm

価格／SDタイプ 12,100円(税込)

DXタイプ 14,300円(税込)

※梱包・運搬費は別途料金となります。

※表面の的紙は含まれておりません。

《SD(スタンダード)とDX(デラックス)の違い》

SD:量の側面部分(断面)が見える状態

DX:量の側面部分(断面)に加工を施し

中身が出てこないようになっています。



ライフネットグループ(本部:岡山県倉敷市茶屋町 1319)

TEL:0120-320-300

E-mail:info@lifennet-namba.co.jp

URL:<http://www.lifennet-namba.co.jp>

詳しくは最寄りの店舗か上記までご気軽にお問合せ下さい。

HERO'S ヒーローズ



アーチェリー青春漫画

ソラノヤ

「ふらっとヒーローズ」にて連載中です！

単行本①・②発売中!!

有馬ツカサ

試し読みは
こちら!!



©有馬ツカサ/ヒーローズ

KL SPORTSはアーチェリー青春マンガ『ソラノヤ』(ふらっとヒーローズ)を応援しています

家電とリフォームのエディオン

EDiON



スポーツの力は「みんなの希望」となる。

未来へ挑む底力

スポーツの力をひとりでも多くの皆さまにお届けするために
エディオンはこれからもスポーツ振興に取り組んでまいります。



あなたのブランドを ウェブで輝かせます。



全日本アーチェリー連盟様の
ウェブサイトは当社が制作しました!



北海道札幌市白石区本通17丁目南5-15
TEL 011-863-0900 MAIL info@art21.co.jp
WEB <https://www.art21.co.jp/>

アートシステム株式会社

Artsystem

ホームページ制作・システム開発・ネットワーク構築・セキュリティ構築・サーバー構築



HASCO ARCHERY FIT PRO TAB

よりフィット! よく馴染む!
何より使い勝手がいい!

FIT PRO タブ
コードバンセット
サイズ: XS / S / M / L
タイプ: RH / LH
素 材: コードバン
付属品: アンカーパッド、
ピンキーレスト



2フィンガータイプ
別死力のフィンガーテープを
プラスすると、中指に巻き、
2本の指にセットできます。



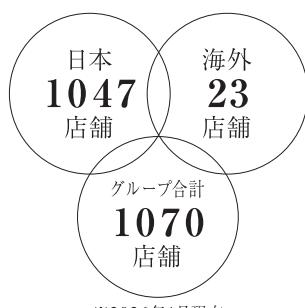
HASCO
ONLINE SHOP



「リユース」で
美しい社会に



ハードオフグループは日本のリユース文化を
世界中に広めてまいります。



※2026年1月現在



◆ 海外展開

HARD-OFF	OFF HOUSE	MODE OFF	ECO-TOWN ECO TOWN Fountain Valley Store	HARD-OFF HARD OFF 桃園中壢店	MOTTAINAI WORLD ECO TOWN Northbridge	HARD-OFF HARD OFF THEPHARAKSTORE
Hobby OFF	Garage OFF	Liquor OFF	JPX PRIME TOWNS 日本リユース業協会正会員	ECO TOWN ECO TOWN Iwilei Store	HARD-OFF HARD-OFF 海德沃福	BOOK-OFF
BOOK-OFF						
				アメリカ合衆国 カリフォルニア州3店舗	アメリカ合衆国 ハワイ州2店舗	台湾7店舗
						カンボジア7店舗
						タイ4店舗

株式会社ハードオフコーポレーション

本社：新潟県新潟市新栄町3-1-13
東京証券取引所プライム市場上場企業です。



マグロ大学つて

言うてるヤツ、誰や？

私と目があつた、そこのアナタ。

マグロが偉そーに、すみません。が、ここで見つめ合つたのも何かの縁。
ちょっとだけ聞いてください。

近大は、「ぜつたい不可能」と言われたクロマグロの完全養殖を世界初成功させ、
ワタシたち近大マグロを生みだしました。

まさに建学以来の精神「**実学教育**」がリアルになつたのがワタシ。
以来、大学広報をお手伝いする仲となつたのです。

で、感じたんですよ。もつたいいないって。

近大にはマグロと並ぶ、ていうかそれ以上の研究成果も
ゴロゴロあるのに、マグロだけと思われているフシがある。

これは、あかんやん！

ワタシは近大のすんごいところをもつともつと伝えて、

関西トップの私立大学へと引っ張っていきたいのです。

「マグロ大学」から「マグロどる」るじゃない大学」へ。

私、近大マグロ。今年も走り続け……いや、泳ぎ続けます！



近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

看護学部（2026年4月開設）/法学部/経済学部/経営学部/理工学部
建築学部/薬学部/文芸学部/総合社会学部/国際学部/情報学部
農学部/医学部/生物理工学部/工学部/産業理工学部/短期大学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 <https://www.kindai.ac.jp>

スポーツの感動で笑顔を届けたい

いつの時代もスポーツの感動は私たちを笑顔にしてくれます。

安藤証券は社会貢献活動として様々なスポーツを支援しています。

● 世界で活躍するテニス選手を支援

選手の育成を第一に、テニス界に長期的な支援を行っています。「選手の支援」はもちろん「コーチ」とも契約。選手と対等の関係で育成にあたっています。



● 女子プロテニストーナメント「安藤証券オープン」の開催

2015年から女子プロテニストーナメント「安藤証券オープン」をITF(国際テニス連盟)のトップグレード大会として開催(特別協賛)。日本の女子選手にとって、国内で出場しやすく、グランドスラム出場のためのポイントを獲得できる本大会の開催が「選手の育成」に繋がっています。



■ アーチェリー

並外れた集中力と、常に変化する風や天候を瞬時に予測するインテリジェンスが必要とされる競技、アーチェリー。

世界で活躍する選手を応援するため、2016年より全日本アーチェリー連盟のオフィシャルパートナーとなり支援しています。



■ 女子サッカー

なでしこリーグ1部の「朝日インテック・ラブリッジ名古屋」に所属する選手を社員として雇用、支援しています。



■ 女子レスリング

至学館大学レスリング部への強化支援と「奨学金支援(毎年約3名)」を継続。奨学生の中からは、土性沙羅選手や向田真優選手、川井梨紗子選手などオリエンピックや世界選手権の金メダリストも生まれています。



あらゆるシーンで
パフォーマンスを
サポート!



運動前に
おすすめ



（顆粒タイプ）

アクティブモード /

運動後に
おすすめ



クールモード /



興和はメジャーリーグベースボールのオフィシャルスポンサーです。
メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの
許可に基づいて使用しています。詳しくはMLB.comを参照ください。



MLB PLAYERS, INC.の公式ライセンサー
MLBPAの商標、著作権作品、およびその他の知的財産権はMLBPAが所有または保有しており、
MLBPAまたはMLB PLAYERS, INC.の書面による許可なしに使用することはできません。
詳細はMLBPLAYERS.com（プレイヤーズ・チョイス公式サイト）をご覧ください。

SYNCRON KOWA
シンクロンコーワ



興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

本製品のお問合せ：興和（株）お客様相談センター（TEL0120-517-508 受付時間9:00～17:00 土・日・祝日は除く）

シンクロンコーワ 検索

